

CHINA

11月19日（月）
■APEC―首脳宣言を断念
米中、激しく対立

APEC首脳会議が、パプアニューギニアで閉幕した。米中が互いの通商政策をめぐり激しく対立。首脳宣言採択を断念する異例の結果となった。パプアが議長声明を出す。（2面）

■製造業―中国生産見直し
米中摩擦―APEC直撃

APEC首脳宣言を断念した。米国は、対中制裁を一段と強化する恐れ。日本企業の間では中国生産を他国に移管する動きが広がっているが、さらなる対応に迫られそうだ。（1面）

■NSKワナー、中国増産
AT部品2倍

日本精工と米ボルグワナーの折半出資会社・NSKワナーは、中国で自動変速機部品を生産する新棟を建設する。生産能力を約2倍に高める。中国向けを増やす。（1面）

11月20日（火）
■中国に車載電池工場
オートモーティブESC

オートモーティブエナジーサプライが、中国で車載用リチウムイオン電池の工場を建設する計画。同社を買収する中国エンビジョングループが主導。年2兆7777時程度の生産能力。（1面）

11月21日（水）
■牧野フライス、中国新工場
放電加工機4倍

牧野フライス製作所は、上海近郊・崑山市の生産拠点に新工場を建てる。自動車の金型や部品などを製造する放電加工機の月産能力を2021年度に4倍の180台に増やす。（1面）

■ETC車載器―4カ国語案内
古野電気／訪日客レンタカー増
古野電気は、4カ国語（日本語、英語、中国語、韓国語）切り替えの機能が付いたETC車載器を発売する。訪日外国人旅行者の増加でレンタカーやリース車の利用が急増。（6面）

11月22日（木）
■兼房、コールドソー3割増産
中国／インドネシア

兼房は、中国とインドネシアの工場で金属加工用丸鋸（コールドソー）を3割増産する。自動車部品の棒材や管材の加工用。バンドソーやメタルソーからの切り替え需要に対応。（7面）

ASIA

11月20日（火）
■三和HD、ベトナム3割増産
ドア／インドネシア輸出

三和HDは、ドアを生産するベトナムの生産能力を3割引き上げ、同国からインドネシアにドア製品の輸出を始める。ASEAN全体での最適な生産・販売体制に以降。（16面）

11月21日（水）
■キリン、新興国に「留職」
リーダー育成

キリンは、統括する国内事業会社を含めてビジネスリーダーを育成する目的で、海外で課題解決に取り組み「留職」制度を始める。33歳以下の社員が対象。ミャンマーが候補地。（19面）

■無線で書き換え―電子ラベル
韓国社製／アイニックス投入

アイニックスは、無線で書き換えができる韓国Soulu社製電子ラベルを投入する。LEDや表示切り替えなどが可能な押しボタンの機能を追加。倉庫でのピッキング迅速化。（30面）

11月22日（木）
■ミタチ産業、アジア開拓
半導体・電子部品／比増産

ミタチ産業は、自動車関連やOA向けにアジアで半導体・電子部品事業を強化する。フィリピンEMS子会社の生産能力を2―3割高めた。インドに車向け半導体の販売代理店。（6面）

■ヤマハ発、電動自転車協業
インド大手などと

ヤマハ発動機は、インド大手自転車メーカーのヒーロー・サイクル、三井物産と、インドで電動アシスト自転車の事業化に向けて協業する。ヤマハ発がドライブユニットを供給。（6面）

11月23日（金）
■ホンダ、アジア2輪車―好調
13%増／1884万5000台

ホンダのアジア・大洋州地域での2

1日、フエノスアイレスで会談に臨んだ米国のトランプ大統領（右端）と中国の習近平国家主席（左端）（AFP時事）＝5日付



11月23日（金）
■中国AI―62%成長340億元
画像認識・DCに巨額補助金

中国の人工知能（AI）関連2018年市場は前年比61.9%増の340億元と予測。中国は音声認識、画像認識などの技術やデータセンターなどにも巨額の補助金。富士キメラ総研調べ。（4面）

11月26日（月）
■4次規制対応大型ディーゼル
クボタ／産機・建機用

クボタは、中国向けに出力100馬力超の産業機械や建設機械用の大型ディーゼルエンジンを開発した。堺製造所で量産する。中国では2020年にディーゼル排ガス4次規制が施行。（7面）

11月28日（水）
■エイズ免疫持つ赤ちゃん誕生
遺伝子組み換え／122人が非難

中国の科学者が、遺伝子組み換え技術で生まれながらにエイズウイルスに免疫を持つ赤ちゃんを世界で初めて誕生させた。国内外の中国人科学者122人が連名で非難声明。（時事＝27面）

■中国新車10月、4社マイナス
マツダ・三菱自・スバル／2ケタ減

日系自動車6社の中国の10月の新車

日系自動車メーカー 中国新車販売（10月）	
社名	台数
日産	142,078（▼5.5）
ホンダ	138,666（3.1）
トヨタ	134,600（19.5）
マツダ	21,881（▼25.3）
三菱自	11,234（▼16.4）
SUBARU	1,990（▼19.7）
単位台。カッコ内は前年同月比増減率％、▼はマイナス	

販売は、トヨタ自動車とホンダを除く4社がマイナス。中国市場全体が減速傾向。マツダ、三菱自動車、SUBARUは2ケタの落ち込み。（7面）

11月29日（木）
■東海理化、中国に新会社
スイッチ／地場メーカー

東海理化は、中国に全額出資の新会社を設立した。地場の自動車メーカーに主力のスイッチ類の提案を強化する。電動化や自動運転の先端ニーズを取り入れる。（6面）

11月30日（金）
■ニイタカ、江蘇省に新工場
固形燃料／食器洗浄剤

ニイタカは、固形燃料や食器洗浄機用洗浄剤などを生産する新工場を江蘇省で立ちあげる。中国2拠点目。福建省工場が手狭になり、新工場の建設により増産対応する。（14面）

■新潟県産米―中国が解禁
7年ぶり／規制緩和の追い風

農林水産省は、中国政府が福島第一原発事故後から行っている新潟県産米に対する輸入停止措置を解除したと発表。7年ぶり再開。福島など9都県の規制緩和の追い風に。（37面）

12月3日（月）
■米中―貿易摩擦「90日停戦」
ハイテク・南シナ海に火種

米中首脳会談が、アルゼンチンで開かれ、米国が2019年1月以降の中国への追加関税を一時凍結、90日の協議継続で合意した。ハイテク産業の覇権争いや南シナ海に火種。（1面）

■ゲノム編集ベビーに倫理問題
日本ゲノム編集学会

日本ゲノム編集学会は、中国の研究グループがゲノム編集を施した受精卵

から双子の女児を誕生させたことに対し「倫理規範上大きな問題がある」という声明を発表した。（2面）

■日本＝ファナック／ロゴ認知度
中国＝スイスABB首位

日本と中国におけるロボットメーカーの認知度では、日本はファナック、中国はスイスのABBが最も高かった。産業用ロボットの利用動向調査をIDCジャパンがまとめた。（9面）

12月4日（火）
■①米強硬②報復合戦③交渉延長
米中摩擦／3シナリオ

米中貿易摩擦は「90日後、どのような局面を迎えるのか。①米強硬…成長鈍化の副作用②報復合戦…金融市場は一気に危機モード③交渉延長…覇権争いは続きリスクは残る。（1面）

■有機EL材料、成都に工場
出光／年産12㌧

出光興産は、成都で有機EL材料工場の建設を始める。FPDメーカーが多く立地する四川省成都高新技術産業開発区。年産能力12㌧。日韓と合わせ2.2倍に。（14面）

12月5日（水）
■中国、136兆円輸入拡大
米国、休戦2月まで

米国は、対中協議の交渉期限を2019年2月末と表明。中国は1兆2000億（約136兆円）を超える米国産品の輸入拡大。強硬派ライトハイザー―通商代表部代表が責任者に。（時事＝5面）

■特許出願―中国、7年連続首位
世界4割／2位米国・3位日本

2017年の特許出願件数は、中国が138万1594件で7年連続首位。世界の約4割。世界全体の出願は316万8900件。2位は米国60万6956件、3位は日本31万8479件。（時事＝5面）

12月6日（木）
■米中決裂―追加関税拡大を示唆
米大統領

トランプ米大統領は、ツイッターに「私はタリフマン（関税の男）だ」と書き込み、中国との協議が決裂すれば、対中追加関税を拡大することを示唆した。（時事＝5面）

12月7日（金）
■ファーウェイ副会長逮捕
イラン制裁違反の疑い

カナダ司法当局は、中国通信機器大手ファーウェイ孟晩舟／副会長兼CFOを逮捕した。イランへの制裁違反の疑いで捜査している米国当局の要請。（時事＝5面）＊11日保釈



12月11日（火）
■「米中戦争、日本ジレンマ」
米追随／日中関係懸念

「米中ハイテク戦争」で、日本政府が難しい対応を迫られている。米国がファーウェイ製品を政府調達から排除。日本政府は米国と歩調。日中関係も改善したい日本はジレンマ。（1面）

■日立、医薬品スマート製造
石薬集団／6ラインに導入

日立製作所は、中国医薬品メーカー石薬集団とスマート製造分野で戦略的パートナーの強化で合意。日立の医薬品製造管理システムなどを石薬の生産6ラインに新規導入。（10面）

12月12日（水）
■トヨタ、パナ製電池を採用
中国向けEV

トヨタ自動車は、2020年に中国で発売するEVに、パナソニックのリチウムイオン電池を採用する方針を固めた。両社は車載用角形電池事業で新たな協業を検討。（1面）

■環境規制―日本の化学に影
工場移転・生産集約

中国の環境規制の影響が、日本の化学メーカーに及んだ。三菱ガス化学が半導体などの洗浄剤原料プラントを移設。旭化成も自動車部材で既存拠点を拡張できず新工場建設。（1面）

■ファーウェイ、政府調達排除
基地局への導入見直し

中国・ファーウェイなどを政府調達から事実上排除。国内の携帯大手事業者の経営戦略に影響。各社は基地局への導入を見直す構え。中国製スマホ販売にも逆風。（深層断面＝30面）

12月13日（木）
■中国製の生分解性樹脂を販売
ミトクハーネス

ミトクハーネスは、中国製の生分解性樹脂とその成形品の販売を始めた。

「中国・アジアダイジェスト」面
次回は1月14日に掲載します。

12月14日（金）
■「中国製造2025」見直し
米中貿易摩擦で譲歩

中国政府が、ハイテク産業振興戦略「中国製造2025」の見直しを検討。トランプ政権が軍事転用可能な同戦略の撤回を要求。中国は譲歩、貿易協議の進展につなげる狙い。（時事＝2面）

■広州汽車新型EVに搭載
日本電産／EV駆動部品

日本電産が、EV向けの「トラクションモーターシステム」と呼ばれる駆動部品が量産車に初めて採用された。中国・広州汽車集団の子会社の新型EV「Aion S」に搭載。（7面）

■「8Kの眼、中国開拓」
ブルックマンテクノロジ

ブルックマンテクノロジは、「8K」スーパーハイビジョンカメラ用イメージセンサーで中国市場を開拓する。北京冬季五輪を視野に8K放送への関心が高まっている。（15面）

TELOP

■テスラ「モデル3」受け付け
上海生産25万台（19日3面）

■味の素、香港子会社を譲渡
CITICと連携強化（20日16面）

■電磁環境測定設備、中国販売
東陽テクニカ（21日9面）

■日機装、中国の体制刷新
産業用ポンプ／販売・保守（22日7面）

■排気後処理装置、中国で生産
英エミノックス（23日8面）

■北越、感熱紙を中国生産
年6億㎡／上海敦普と合併（23日10面）

■丸紅、熔融鋳造を長期供給
湖北祥雲向け（23日11面）

■中国でITビル管理
日立／現地仕様（27日10面）

■中国向け輸出債権保証で新商品
伊藤忠など（28日17面）

■サブリ、中国で攻勢
ファンケル（28日17面）

■自動搬送ロボで日本進出
中国ハイクビジョン（4日8面）

■プリンスホテル、広州に最上級
療養・医療関係者（4日15面）

■中国流行語大賞「運命共同体」
習主席外交方針（時事＝5日5面）

■中国スタートアップ企業支援
みずほ銀／深圳清華大研究院（6日23面）

■表面処理インド第2工場
ワールドエッチング

ワールドエッチングは、樹脂金型表面のシボ加工をアジアで強化する。インドで2カ所目の工場をチェンナイで移転。タイ人技術者の日本での研修も始める。（26面）

11月30日（金）
■三菱重工にも賠償命令―徴用工
韓国最高裁

韓国最高裁は、徴用工として働かされたとする韓国人が三菱重工業に損害賠償を求めた2件の訴訟で、1人当たり約800万―1500万円の賠償を命じた控訴審判決を確定。（時事＝3面）

■三菱重工「確定判決に反する」
徴用工賠償命令

三菱重工業は、徴用工賠償命令について「日韓請求権協定および日本政府の見解、日本の確定判決に反する。極めて遺憾」とした上で「政府と連絡を取りつつ、適切に対応」。（3面）

■住設―汎用品で東南ア深耕
ドア・窓／ボリュームゾーン

住宅設備各社が、東南アジア戦略を高価格帯から汎用品での需要深耕にシフト。YKK APは住宅団地向けに窓の研究。三和HDもドアなどを拡大。ボリュームゾーンに照準。（21面）

12月3日（月）
■井関農機、インド2位と提携
中型トラクター製販

井関農機は、インド農機メーカー2位のトラクターズアンドファームエグイップメントと、インド亜大陸における井関の製品販売および中型トラクター製造で、技術・業務提携。（8面）

12月4日（火）
■SUS、タイで新設・拡張
FA機器向けアルミパーツ

SUSは、FA事業の海外拠点を拡充する。海外主要拠点・タイはFA機器・装置向けアルミニウムパーツの加工・組立工場を新設。拡張。米国現地法人を移転、拡張する。（7面）

■松風、新興国で歯科攻略
ブラジル・インド・ロシア

松風は、歯科医療向け製品の海外販売拡大へ、各国の事業規制などに応じた販売網強化。ブラジルで承認。インドで販売代理店を4倍に。インドネシアやロシアで市場調査。（11面）

■アジア―関西、連携に基盤
関経連／万博見据え

関西経済連合会は、アジア各国と関西の企業の連携を後押しする基盤「アジア・ビジネス創出プラットフォーム」を立ち上げる。万博開催に先駆けて企業連携の支援を加速する。（27面）

12月5日（水）
■豊田合成、エアバッグ新工場
インドネシア／高機能品

豊田合成は、インドネシアにエアバッグの生産子会社を設立する。新工場を2月着工する。運転席や助手席に装着タイプに加え、サイドエアバッグなど高機能品も生産する。（7面）

■5Gスマホ、米国で発売
ベライゾン／サムスン

米ベライゾン・コミュニケーションズと韓国サムスン電子は、米国で2019年上期に第5世代通信向けスマートフォンを発売する。5G端末の開発競争も一段と激しく。（時事＝11面）

■アイリスオーヤマ、越に現法
調達先／中国→東南ア移管

アイリスオーヤマは、ベトナム・ホーチミン市に東南アジアの購買・調達を手がける現地法人を設立。中国の生産拠点を東南アジアに移管する調達先が多いことから進出。（17面）

■東南アでセミナー拡大
マス商事／現地人材底上げ

マス商事は、東南アジアを中心に海外でのプライベートセミナーに力を入れる。現地企業の人材の底上げを図るのが狙い。フィリピン・タイ・ベトナム・マレーシアなど。（24面）

12月6日（木）
■フィリピンにLNG基地
東京ガス

東京ガスは、フィリピンの電力大手

ファースト・ジェンとLNG受け入れ基地の建設・運営で共同開発契約を締結した。東ガスが同国でエネルギーインフラに取り組むのは初めて。（18面）

12月7日（金）
■東レ、透明ABS樹脂増産
マレーシア／42万5000㌧

東レは、マレーシア子会社でABS樹脂の生産能力を増強する。透明ABS樹脂の拡販に向け、年間の生産能力を7万5000㌧増の42万5000㌧に拡大。約100億円投資。（17面）

12月11日（火）
■王子、インドネシア工場
段ボール／月産5000㌧

王子HDは、インドネシアに段ボール工場を建設する。同国大手Purinsa Ekapersadaと合弁会社。西ジャワ州に新工場を建設。月産5000㌧、40億円投資。1月から移転。（3面）

12月12日（水）
■クボタ、インド合併
現地仕様トラクター／年5万台

クボタは、インド・トラクターメーカー・エスコーツと合併生産会社を2019年3月設立する。現地仕様で年5万台。エスコーツが40%出資する。エスコーツの自動車部品工場を転用する。（8面）

■出光、ブラックペレット生産
タイに新工場／年10万㌧

出光興産は、タイ2社と合併で2020年春に、ゴムの廃木材を半炭化した木質バイオマス燃料「ブラックペレット」の生産を始める。年産能力10万㌧余りの工場を建設。（14面）

12月14日（金）
■ヤマハ発、クラブに出資
170億円出資／2輪配車で提携

ヤマハ発動機は、シンガポール配車サービス東南ア最大手クラブに170億円出資。2輪配車で戦略的業務提携。ヤマハ発は安全に関する技術やノウハウを提供。知見を製品開発に。（7面）

TELOP

■台湾から火力改修工事受注
三菱日立PS（20日8面）

■椿本興業、ミャンマー事務所
車・機械・水処理・物流（20日8面）

■「オブジーボ」台湾で追加承認
小野薬品（20日11面）

■古河電工、インド子会社化
自動車部品（22日6面）

■現代・起亜自のリコールを調査
米連邦地検（時事＝23日6面）

■フィリピンにディーゼル発電2台
三菱重工EIT（27日8面）

■A&D、タイ事務所開設
自動車計測機器（27日8面）

■Meiji、インドネシアで眼薬
参天製薬と提携（27日11面）

■ベトナムの下水処理場完成
メタウォーター（27日13面）

■みずほ、タイ輸出入銀と覚書
タイの中小企業支援（27日21面）

■「航空機運航」実習修了
ANA／ジャンパー（27日3面）

■顧客の全部門、単一基盤に
印ゾーホー／次世代ソフト（28日13面）

■IHII、タイで発電設備受注
6万kW級ガスタービン（29日7面）

■マレーシアに物流施設
大和ハウス（29日14面）

■印ヘルスケア関連VBに出資
三井物産（29日15面）

■韓国から航空管制レーダー受注
NEC／金浦空港（4日10面）

■台湾に廃棄物発電施設
新日鉄住金エナジ（12日9面）

■出光、ベトナム製油所稼働
日産20万㌧処理（12日14面）

■インドネシアで不動産管理
東急コミュニティー（12日14面）

■JR九州、タイでホテル
Aloftブランド（12日15面）

■鹿島、ベトナムでホテル開発
現地開発事業統括会社（13日21面）

■東京ガス、タイで供給開始
投資奨励工業団地（13日21面）

■インドでスマートシティ
NEC（14日13面）

■双日、インドに新会社
車・建機部品の輸出入（14日3面）